

豚コレラウイルスの侵入を防ぎましょう！

～野生いのししからの感染防止対策～

9月9日、岐阜県岐阜市の養豚農場において発生した豚コレラについて、発生農場の防疫措置の完了から28日が経過しましたので、10月9日24時（10月10日午前0時）をもって、移動制限区域が解除されました。

なお、岐阜県においては、野生いのししからの豚コレラウイルス検出事例が続いています。

豚、いのししの飼養者におかれましては、**下記の感染防止対策の徹底**をお願いします。

いのししを農場に 近寄らせない

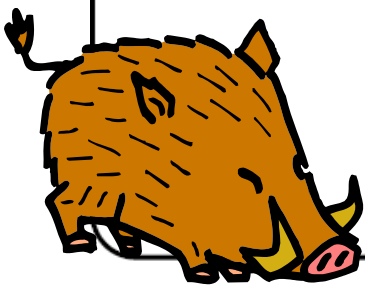
- **誘引防止**
 - ・農場周囲に農作物の収穫残渣や廃棄果樹等を放置しない
- **茂みをつくらない**
 - ・不要な木の伐採、枝の除去
 - ・定期的な草刈り
- **痕跡を確認する**
 - ・農場周囲に足跡や糞などがいないか確認する

いのししを 農場内に入れない

- **侵入防止**
 - ・農場周囲は柵、電柵、フェンス等で囲う（二重にすると更に効果的）
 - ・農場周囲に消石灰を散布
- **目隠し**
 - ・飼料はタンク、コンテナ等で密閉して保管
 - ・紙袋飼料は口を閉じて適切に保管
 - ・たい肥置場は、ネット、シートで覆う
 - ・死体はコンテナに保管又はシートで覆う
- **場内の整頓**
 - ・農場敷地の整頓、隠れ場所を作らない

いのししと 豚を接触させない

- **接触防止**
 - ・畜舎の戸を閉める
 - ・畜舎の隙間や窓に金網・ネットを設置する
 - ・壁や網等の破損は修繕する
 - ・飼料残さは放置しないで掃除する
 - ・貯水槽は蓋、井戸水・山水の塩素消毒
- **日常的な衛生管理**
 - ・衛生管理区域内に入る人、車両の洗浄消毒
 - ・畜舎ごと専用衣服、靴を用意



豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。